

学校と家庭をむすぶ

石神井台小学校

石台だより

〒177-0045 練馬区石神井台8-6-33 TEL3928-7124



平成25年1月9日 No.428

新しい年を迎えて ～基礎・基本に立ち返ることの大切さを！～

校長 渡邊 浩一

新年明けましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって希望に満ちた幸多き年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年 of 世相を表す「今年の漢字」に「金」が選ばれました。ロンドンオリンピックでの過去最多でのメダルダッシュ、京都大学：山中伸弥教授のノーベル生理学・医学賞受賞など、多くの「金字塔」に、「東日本大震災等によって日本中が暗い中、世界的な偉業に一筋の光明を見つけ、将来を見ていこう」との思いが込められているそうです。

私は、山中教授がノーベル賞を受賞したニュースを聞いた時、きっと何十年も前の研究が評価され、今回の受賞になったのではないかと思いましたが、なんと平成18年にiPS細胞（人工多能性幹細胞）の研究成果を発表してからわずか6年でのノーベル賞受賞でした。しかも50歳という若さです。スポーツ刈りで学生時代はラグビーや柔道に熱中し、けがの治療で外科に通ううち医師を志すようになったといひます。それだけでなく、大学卒業後の研修で「うまい先生は20分で終わる手術を、僕がやると2時間かかる。だから山中ではなく『じゃまなか』とも呼ばれていた」と言ひます。臨床医の道をあきらめ、研究の場としてアメリカで大きな刺激を受け、帰国したもの、大学の助手として研究費も少なく、研究の時間も十分に取れず、しかも、実験用のマウスも自分で世話をしなくてはならない。そんな中で限界を感じたと言ひます。しかし、37歳の時、研究環境の整った大学に採用されて今回の受賞に結びつく、体の細胞からあらゆる組織になることができる「万能細胞」を作ることを目指しました。どんな環境の中に置かれても、夢や希望を持ち続けることが素晴らしいと思ひます。

今、学校の役割として、目の前にいる未来を担う子供たちの夢や目標を叶えられるように学ぶ環境の確保に努めることです。そのため、私たち教職員一同は例年にもまして力を合わせ、夢や目標に向かって意欲的に取り組む子供たちをはぐくむよう力を尽くす決意を新たにしています。

夢や目標を達成する力とは、基礎・基本を確実に身に付け、それらを活用する力です。学問や芸術、スポーツでも、何の分野でも基礎・基本を習得することから始まります。これをおろそかにすると上達が遅いだけでなく、上達に限界ができてしまいます。一流と言われる学者やアスリートでもスランプに陥ったときは、まず基礎・基本に立ち返り、そこからもう一度自分を見つめ直し、学習や練習をされると言われています。

どのような時代であろうとも、たくましく自分の未来を切り開くことのできる子供を育てる。そのことが今まで以上に求められます。そのためには、今後どのようなことが求められるのでしょうか。

私は、何も難しいことであるとは考えません。学校においては、「聞き方・話し方名人を目指し、先生や友達の話をしっかり聞き、自分の考えを話せるように努める。」「一時間一時間を大切に一生懸命勉強する。」などという極めて基本的なことです。ご家庭においては、「早寝・早起き・朝ごはん。」「家庭学習は毎日行う。」「学習の準備は前日に行う。」などの基本的なことを、必ず、行う習慣を身に付けてほしいということです。

二学期後半は短いです。一年間のまとめにあたる期間であるとともに、次の新しい学年に向けての準備にあたる大切な時期です。6年生は6年間の総まとめをするとともに、中学校に向けて夢や希望をふくらませてほしいと思ひます。下級生は6年生を見習っていろいろなことに挑戦し、努力してほしいと思ひます。

昨年末、「四月からの石台小の教育活動等について」保護者・地域の皆様のお考えをお聞かせいただきましたところ、78%のご回答がありました。お忙しい中、ご協力をいただき、ありがとうございました。皆様の貴重なご意見を真摯に受け止めて、これからの教育改善や学校運営に生かしてまいります。尚、集計結果とその改善策等は、三月の学校便りでお知らせします。

二学期後半も、変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

5年 特別支援学校音楽交流会

昨年12月21日に石神井特別支援学校の音楽交流会に参加しました。地域の小学校、中学校、高等学校と特別支援学校が一堂に会します。5年生は音楽会で披露した合唱と合奏を行ったり、地域の学校の演奏に耳を傾けたり、全員合唱に参加したりしてきました。こうした活動を重ねることで「心のバリアフリー」が子供たちにもっと広がることを願っています。



[5年担任]

4年 理科現地学習

昨年12月18日に理科現地学習のため多摩六都科学館へ行きました。プラネタリウムでは星の動きや、星座に関する話を聞きました。展示室では様々な科学に関する展示物で学習したり、体験をしました。

どの子も熱心に、説明される星座の話に耳を傾け様々な展示物に触れ、科学への関心を深めました。

[4年担任]



書き初め展 ～国語部より～

日本には、古くから新年の2日に書き初めをする伝統的な習慣があります。本校でも、1月21日(月)～1月25日(金)の期間に校内書き初め展を行います。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆です。子供たちは気持ちも新たに取り組んでいます。

児童の作品は、各教室の廊下の掲示板や壁面に展示されます。子供たちが頑張って書いた力作をご覧くださいませようご案内いたします。

題材 硬筆 1年「お正月に…」

2年「はつ日の出を…」

毛筆 3年「光るにじ」

4年「世界の子」

5年「強い信念」

6年「創造する心」



なお、練馬区小中連合書き初め展は、26日(土)～27日(日)に練馬区立美術館で開催されます。

日	曜	1月の予定
8	火	冬季休業明け全校朝会 大掃除 委員会 (5校時)
9	水	計測 (3・6年) 社会科見学 (5年)
10	木	児童集会：体育 計測 (1・5年) 安全指導
11	金	計測 (4年) むかし遊び (2年)
12	土	計測 (2年) 3時間授業
13	日	
14	月	成人の日
15	火	看護当番放送
16	水	
17	木	児童集会：保健
18	金	
19	土	練馬区小学校連合図工展 (1/19～1/24)
20	日	
21	月	全校朝会 クラブ 校内書初め展始
22	火	社会科見学 (6年)
23	水	
24	木	児童集会：きょうだい学年 学校公開
25	金	校内書初め展終
26	土	震災総合訓練 (午前)
27	日	練馬区小中連合書初め展
28	月	全校朝会 クラブ 幼稚園交流 (5年)
29	火	
30	水	
31	木	児童集会：音楽 避難訓練
日	曜	2月の予定
1	金	社会科見学 (4年)
2	土	
3	日	
4	月	全校朝会 委員会
5	火	
6	水	
7	木	児童集会：体育
8	金	避難訓練 新一年生保護者会
9	土	学校公開 道徳地区公開講座 第三回学校関係者評価委員会



学校ホームページ

携帯電話からも閲覧できます。
よろしくお願ひします。